

第18回東京湾シンポジウム

—沿岸域の持つサービスと沿岸環境—

日時：平成29年10月20日（金）13:00~17:30

（受付開始 12:00）

場所：横浜大さん橋ホール

主催：国土交通省 国土技術政策総合研究所

私達は沿岸域から様々なサービスを当り前のように享受しているにもかかわらず、その存在や価値をあまり認識していません。沿岸域を多くの人々が“海の魅力”を感じることができる空間とするためには、それらのサービスを認識することが第一歩です。本シンポジウムでは、多分野の研究者に、幅広い沿岸域の持つサービスについて紹介をして頂きます。多様な分野の興味深い知見に触れることで、東京湾再生に向けて新たな着想・展開が生まれ、東京湾再生がより一層推進することを目的としてシンポジウムを開催します。

主旨説明

岡田 知也 国土交通省 国土技術政策総合研究所 沿岸海洋・防災研究部 室長

東京湾沿岸の土木・産業遺産

岡田 昌彰 近畿大学理工学部 社会環境工学科 教授

ウォーターフロントの住宅を選択した住民の居住環境意識

寺口 敬秀 日本大学 理工学部 海洋建築工学科 助手

神社に着目した海からの精神的恩恵の定量評価に関する検討

秋山 吉寛 国土交通省 国土技術政策総合研究所 沿岸海洋・防災研究部 研究官

東京湾における二酸化炭素吸収

久保 篤史 静岡大学 理学部 地球科学科 助教

休憩&ポスターセッション

マルハニチロのアマモ場再生活動報告

齋藤 麻里 マルハニチロ株式会社 経営企画部 経営戦略グループ 課長役

東京ガスグループ「森里海つなぐプロジェクト」

鍛冶 由紀 東京ガス株式会社 環境部 担当課長

温暖化にともない藻場・サンゴ礁の生物多様性はどのように変わっていくのか

熊谷 直喜 国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 特別研究員

東京湾を心理学する—生態系サービスへの価値志向性(ESVO)に着目して—

杉野 弘明 東京大学 農学生命科学研究科 農学国際専攻 特任助教

海外におけるEco-DRR/グリーンインフラの動向

古田 尚也 大正大学 地域構想研究所 教授 IUCN（国際自然保護連合）日本リエゾンオフィス コーディネーター

問い合わせ先：国土交通省 国土技術政策総合研究所 海洋環境研究室
TEL：046-844-5023/FAX：046-844-1145
E-mail：ysk.nil-tokyo2017@ml.mlit.go.jp tokyo2017@ml.mlit.go.jp

事前に Web サイトより参加お申し込みください
<http://www.ysk.nilim.go.jp/kakubu/engan/kaiyou/kaiyou1.htm>



主催：国土交通省 国土技術政策総合研究所

後援：東京湾再生官民連携フォーラム、東京湾の環境をよくするために行動する会